



鹿屋市文化協会
50周年記念文化祭



10月29日・30日、市中央公民館と市文化会館で「第53回鹿屋市文化祭」が開催されました。会場には書道や絵画など様々な作品が展示されたほか、舞台発表では各種舞踊や楽器演奏などを実施。また、鹿屋市文化協会創立50周年記念として、東西に分かれて舞台芸能を競う「かのや東西芸能合戦」が行われ、司会をMBCタレントの野口たくお氏が務めるなど、会場は大いに盛り上がりました。

福祉や健康について
知見を広げる



10月22日、リナシティかのやで「鹿屋市ふれあい健康福祉まつり2022」が3年ぶりに開催されました。会場では福祉関係の功労者表彰やCKD(慢性腎臓病)予防についての講演会が行われたほか、健康づくり講座や健康度測定、パラスポーツ体験などを実施。当日は子どもから高齢者まで延べ約2,000人が来場し、福祉や健康に関するイベントを楽しんでいました。

平和への想いを綴る
4年ぶりに通常開催



10月15日、平和記念公園慰霊塔前広場で「旧海軍航空隊申良基地出撃戦没者追悼式」が行われました。式には関係者約130人が出席し追悼飛行や遺族などによる献花が行われたほか、新たな試みとしてオンラインでのライブ配信や戦跡めぐりバスツアーなども実施。また、先の大戦の生存者の一人である有田焼の人間国宝で知られる井上萬二さんも4年ぶりに出席し、平和への想いを綴りました。

令和4年秋の褒章・叙勲

黄綬褒章
瑞宝単光章

大牟禮良行さん (68歳・下祇川町)
大海酒造株式会社取締役社長
旭日双光章
株式会社竹之内電機代表取締役
瑞宝単光章
中塩屋均さん (75歳・小野原町)
元鹿屋市消防団副団長
福留公明さん (74歳・田淵町)
元鹿屋市消防団分団長
松元敏郎さん (69歳・吾平町上名)
元鹿屋市消防団副団長

令和4年秋の褒章・叙勲を市内在住の6人が受賞されました。おめでとうございます。(年齢は受賞時)

結婚半世紀を迎える
夫婦を祝福



11月1日、ホテルさつき苑で「令和4年度鹿屋市合同金婚式」が行われました。これは、結婚して50年を迎えた市内の夫婦を祝福し、今後も元気で長生きすることを祈念するために毎年市が開催しているもので、今年には65組130人の夫婦が出席。日本舞踊や創作演舞のほか50年前の映像が収められた動画が上映され、共に過ごした半世紀を懐かしむ姿が見られました。

防災について学ぶ
初開催イベント



10月30日、霧島ヶ丘公園で「鹿屋市防災フェス」が開催されました。これは、楽しく防災について学ぶために市が初開催したイベントで、ステージでは鹿屋ロータリークラブから避難所用マット及び簡易ベッドの寄贈が行われたほか、防災に役立つ講話などを実施。会場では煙や降雨の体験ブースのほか、特殊車両ブースでは警察や消防、自衛隊などの車両に子どもたちが大興奮していました。

地元企業と開発した
弁当を発表



10月21日、ホテルさつき苑(西原1丁目)で鹿屋女子高校の生徒が地元企業とともに開発したお弁当のお披露目会が行われました。弁当は、同校が実施する課題研究授業の商品開発コースで株式会社イズミダと共同開発。会では地元食材を使用した7品のおかずが入った「まんぶく愛情弁当」が振る舞われたほか、同校生徒による開発秘話やネットショップ開設などの研究発表も行われました。

模範となる
工事関係者を表彰

10月20日、市役所で令和4年度鹿屋市優良工事等表彰式が行われました。これは、市が発注した建設工事において模範となる優秀な工事を施工した事業者と、工事に従事した建設技術者を表彰するもの。本年度は優良工事として14社、優秀技術者として16人が受賞したほか、今回から新設された若手技術者部門では5人の次代を担う技術者が表彰されました。



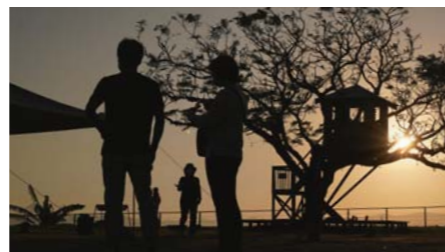
鹿屋農業高校卒の
2人が全国制覇

10月28日、「第57回全日本大学男子ソフトボール選手権大会」で優勝した環太平洋大学男子ソフトボール部の岩松近良さんと有村翼が市役所を訪れました。岩松さんは「もっと活躍して鹿屋の名前をアピールしたい」と話しました。



7本の優勝旗を手に
凱旋報告

10月24日、鹿屋東中学校女子ソフトテニス部が市役所を訪れました。同部は今年、7つの大会で優勝。8月まで主将だった脇岡心優さん(3年生)は「指導者やサポートなどをしてくれる人たちに感謝しています」と話しました。



秋風を感じながら
新たな出会いを創出

10月23日、ユクサおすみ海の学校(天神町)で男女の出会いを応援するイベント「OUTDOOR Meeting 2022秋」が行われました。参加者30人はテント設営やコーヒー淹れ体験などを通して新たな出会いを楽しんでいました。



家庭教育講演会
子どもとの接し方を学ぶ

10月22日、市文化会館で「令和4年度鹿屋市青少年育成・家庭教育講演会」が開催されました。講演会では、下地敏夫教育アドバイザーが親としての子どもとの接し方などについて講話され、参加者は熱心に聞き入っていました。



鹿児島黒牛を使った
ハンバーグに舌鼓

10月20日、日の出幼稚園(川西町)で鹿児島黒牛を使った給食が提供されました。これは、全共鹿児島大会で好成績を収めた鹿児島黒牛の消費拡大等を図るために市が行ったもの。年内には市内の希望保育施設に提供される予定です。



自身の経験や想いを
込めた本を寄贈

10月14日、社会福祉法人恵仁会から書籍が寄贈されました。これは、同法人の池田志保子理事長が執筆した『「仁」の炎あかあかと一父・池田哲夫 愛ある看護 介護を一』30冊が贈呈されたもので、書籍は図書館等で閲覧できます。